

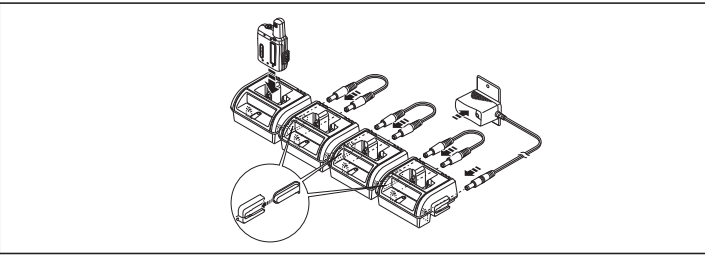


## 充電器（オプション）

### 連結充電スタンド（EDC-207R）の使用方法

シングル充電器（EDC-207A）に連結充電スタンド（EDC-207R）を3台まで接続し、最大で4台のトランシーバーを同時に充電できます。

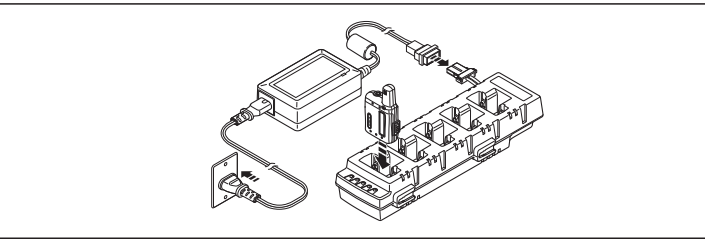
- ① 充電スタンドどうしを連結します。
- ② 充電スタンド裏面のジャックに連結ケーブルを接続します。
- ③ ACアダプターのプラグを端の充電スタンド裏面のジャックへ接続します。
- ④ ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vへ接続します。
- ⑤ トランシーバーを充電スタンドのポケットへ挿入します。充電が開始すると赤色ランプが点灯します。
- ⑥ 充電が完了すると緑色ランプが点灯します。



### 5連充電スタンド（EDC-208R）の使用方法

1台の充電器で5台のトランシーバーを同時に充電できます。

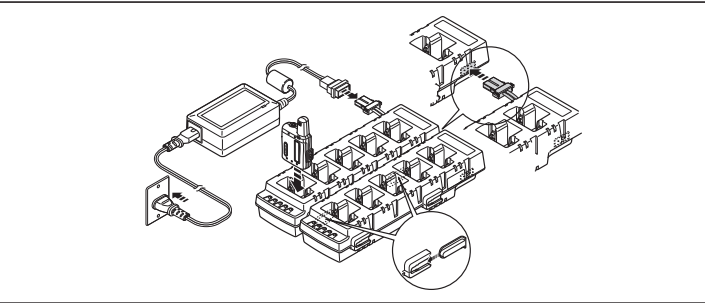
- ① 充電スタンド（EDC-208R）と連結用ACアダプター（EDC-162）のコネクタを接続します。
- ② 連結用ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vへ接続します。
- ③ トランシーバーを充電スタンドのポケットへ挿入します。充電が開始すると赤色ランプが点灯します。
- ④ 充電が完了すると緑色ランプが点灯します。



### 5連充電スタンド（EDC-208R）の連結使用方法

5連充電スタンド（EDC-208R）を2台接続し、最大で10台のトランシーバーを同時に充電できます。

- ① 充電スタンド裏面のコネクタを接続します。
- ② 充電スタンドどうしを連結します。
- ③ 一端の充電スタンドと連結用ACアダプター（EDC-162）のコネクタを接続します。
- ④ 連結用ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vへ接続します。
- ⑤ トランシーバーを充電スタンドのポケットへ挿入します。充電が開始すると赤色ランプが点灯します。
- ⑥ 充電が完了すると緑色ランプが点灯します。
- ⑦ スタンドの連結を切り離す際は、コードの断線を防ぐため先に裏面のコネクタを抜いてください。



**メモ** 充電するときはトランシーバーの電源を切ってください。電源を入れたまま充電すると満充電にならないことがあります。トランシーバーおよび充電器の充電端子はときどき乾いた布で掃除してください。汚れていると接触不良の原因となります。

**注意** トランシーバーをいずれかのポケットに挿入すると赤色ランプが点灯するが、別のポケットに挿入すると緑色ランプが点灯する、あるいはその逆の動作をすることがあります。充電開始・完了を決定する回路の個体差により、このような動作をすることがあります。異常ではありません。

主電源（10番スイッチ）がOFFの状態では充電器に挿入すると赤ランプまたは緑ランプが点滅することがあります。一時的に微少な電流が流れるためであり異常ではありません。充電する際は主電源（10番スイッチ）がONであることを確認してください。



## 各部の名前とはたらき

### 前面

#### 表示ランプ

本機の状態を表示します。

青色：電源を起動し待ち受け中に点灯します。

緑色：受信中に点灯します。

赤色：送信中に点灯します。

バッテリーの電圧が低下すると青色点滅してお知らせします。

#### イヤホン断線検知機能

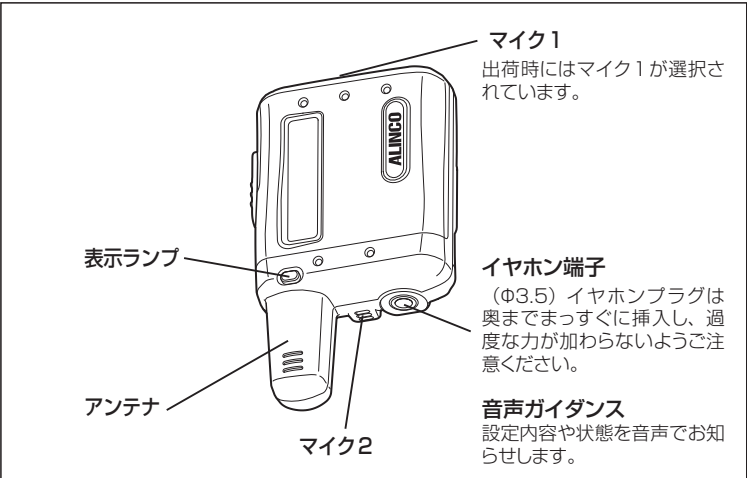
電源起動時にイヤホンが断線していないか自動で検知をおこないます。

もし断線していれば10秒間ランプが赤色と緑色に交互点滅して異常であることをお知らせします。新しいイヤホンにお取り替えてください。

#### マイク

本機は上下に2個のマイクを搭載しています。お使いになる向きに応じて9番スイッチを切り替えてください。出荷時にはマイク1が選択されています。

**注意** マイク穴をステッカーやラベルでふさがないようにください。送信する際の音声を拾わなくなります。

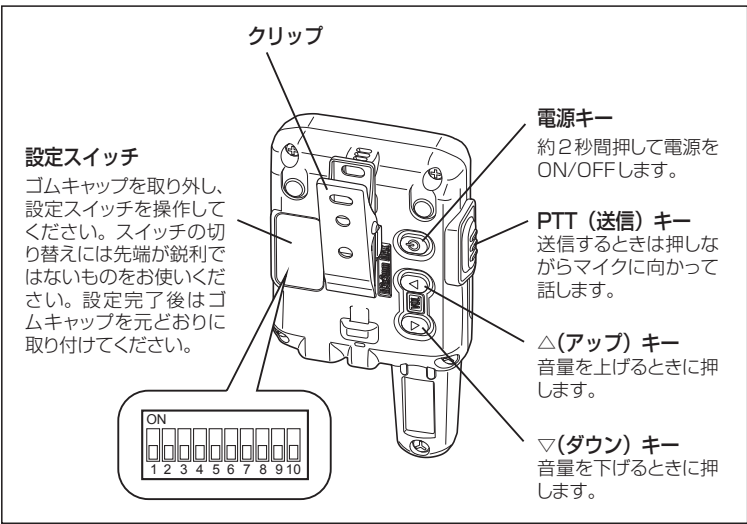


### 後面

#### 設定スイッチ

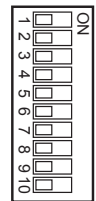
出荷時は、すべてのスイッチはOFF側になっています。

ご使用になる際は、主電源である10番スイッチをON側にスライドさせてください。



項目	初期値	
1 交互通話／中継通話	交互通話	
2 グループトーク	OFF	
3 PTTホールド（送信保持）	OFF	
4 VOX（音声検出送信）	OFF	
5 ビープ音＋音声ガイダンス	ON	
6 コンバンダー（雑音低減）	OFF	
7 エンドビー（送信終了音）	OFF	
8 コールバック（音声モニター）	OFF	
9 マイク選択	マイク1	
10 主電源	OFF	

各機能の説明は弊社ホームページをご覧ください。



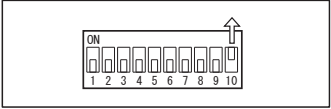
## 基本操作

本機の基本となる操作方法を説明します。

本機はチャンネルなどの設定内容を音声ガイダンスでお知らせします。

#### 主電源を入れる

ゴムキャップを取り外し10番スイッチをON側にスライドさせます。



#### 電源を入れる

電源キーを約2秒間押して電源を入れます。ランプが青色に点灯します。

チャンネルなどの設定内容を音声でお知らせします。

電源を切るときも電源キーを約2秒間押します。

#### イヤホン断線検知機能

電源を入れた直後にランプが赤色と緑色に交互点滅していたらイヤホンが断線しています。新しいイヤホンにお取り替えてください。

#### 音量を調整する

▽／△キーを押します。キーを押すと「ピッ」という音が鳴りますので適切な音量に調整してください。

**メモ** キーを押し続けると連続して音量が切り替わります。▽／△キーを同時に押すと「ザー」というノイズが聞こえ音量の目安となります。適切な音量に調整してください。

**注意** イヤホンを使用する前に音量を下げてください。音量を大きくしすぎると聴力障害の原因になる恐れがありますので、小さい音から徐々に上げて調整してください。

#### 送信する

PTTキーを押しながらマイクに向かって話します。ランプが赤色に点灯します。

PTTキーを離すと受信待ち受け状態になります。

**注意** 一定の強さ以上の信号を受信しているときはキャリアセンスが働き、警告音「ブブ」が鳴り送信できません。ビープ音をOFFに設定しているときは、警告音は鳴りません。

#### コールトーン機能

送信中に▽または△キーを押すと呼び出し音が鳴り相手を呼び出すことができます。

ビープ音をOFFに設定しているときは、呼び出し音は鳴りません。

#### 受信する

電波を受信するとイヤホンから相手の声が聞こえます。ランプが緑色に点灯します。

**メモ** 本機にはテールノイズキャンセラー機能が搭載されており受信終了時の「ザツ」というノイズが低減されています。テールノイズキャンセラー機能を搭載した弊社機器間の通話においてのみ有効です。

#### チャンネル設定

交互20チャンネル、中継27チャンネルの中から使用するチャンネルを選択してください。

交互または中継であるかは、1番スイッチの設定により決まります。

1番スイッチがOFF側なら交互、ON側なら中継が選択されます。

△（アップ）キーを押しながら電源を入れます。「チャンネルを選択してください」が鳴ります。▽または△キーを押してチャンネルを選択してください。

選択したチャンネル番号が鳴ります。

1番スイッチ	▽または△キーを押してチャンネルを選択します	
OFF	交互	L1～L9、B1～B11（20チャンネル）
ON	中継	L10～L18、B12～B29（27チャンネル）

**メモ** 1番スイッチをOFFで初期化したときは、交互チャンネルL1になります。1番スイッチをONで初期化したときは、中継チャンネルL10になります。

#### グループトーク機能

同じグループの人とだけ通話したいときはグループトーク機能を設定します。

同じグループのトランシーバーはすべて同じグループ番号に設定してください。

グループ番号は50通りの中からひとつを選択してください。

2番スイッチをONにして、▽（ダウン）キーを押しながら電源を入れます。「グループを選択してください」が鳴ります。

▽または△キーを押してグループ番号を選択してください。

選択したグループ番号が鳴ります。

2番スイッチ	▽または△キーを押してグループ番号を選択します
OFF	グループトーク機能 OFF
ON	グループトーク機能 ON 1～50番

#### 減電池お知らせ

バッテリーの電圧が低下すると青色ランプが点滅してお知らせします。さらに低下すると青色ランプが速い点滅になり、定期的に「充電してください」が鳴ってお知らせします。本機の電源を切り充電器に挿入して満充電してください。ビープ音をOFFに設定しているときは、お知らせ音は鳴りません。

#### リセット

電源キーを10秒間押し続けると本機を初期化します。黄色ランプが点滅します。

チャンネル、グループ、音量などの設定内容は出荷状態に戻りますのでご注意ください。

**メモ** 動作がおかしい?と感じた場合は初期化する前に主電源（10番スイッチ）を入れ直してください。正常な状態に復帰することがあります。

## 故障とお考えになる前に

症状	原因	処置
電源が入らない。	主電源が入っていない。	10番スイッチをON側にスライドしてください。
	バッテリーが消耗している。	充電してください。
音が出ない。受信しない。	音量が低すぎる。	適切な音量に調整してください。
	チャンネルが違う。	同じチャンネルに合わせてください。
送信できない。	グループ番号が違う。	同じグループ番号に合わせてください。
	信号を受信している。	信号がなくなってから送信してください。
送信音声相手が聞こえない。	マイクの選択を誤っている。	取り付け方向に応じたマイクを選択してください。
	充電端子が汚れている。	充電端子の汚れを乾いた布で拭き取ってください。

処置を実施しても異常が続くときは主電源（10番スイッチ）を入れ直してください。

バッテリーの電圧が低下すると誤動作することがありますので充電してください。

## 生産終了品に対する保守年限

生産終了後も5年間は補修用部品を在庫しています。不測の事態で欠品した場合には保守ができなくなることがありますのでご了承ください。

## オプション一覧

EDC-207A	シングル充電器セット（ACアダプター付属）
EDC-207R	連結充電スタンド（連結ケーブル付属）
EDC-208R	5連充電スタンド
EDC-162	連結用ACアダプター（EDC-208R 5連充電スタンドに必要）
EME-66B	カナル型イヤホン（ケーブル長：約50cm）
EME-67B	耳掛け型イヤホン（ケーブル長：約50cm）

## 定格

送受信周波数	レジャーLチャンネル	421.8125～421.9125MHz（受信）
		422.2000～422.3000MHz
	ビジネスBチャンネル	440.2625～440.3625MHz（送信）
		421.5750～421.7875MHz（受信）
		422.0500～422.1750MHz
		440.0250～440.2375MHz（送信）

電波形式	F3E（FM）
送信出力	10mW
受信感度	-14dBu（12dB SINAD）
音声出力	50mW以上（8Ω負荷時）
通信方式	単信、半複信
定格電圧	DC3.7V（リチウムイオンバッテリー700mAh）
動作温度範囲	-10～+50℃（但し充電は0～+40℃）
寸法	幅41.6mm×高さ52.6mm×厚さ17.2mm（突起物除く）
アンテナ長	約22mm
重さ	約50g（内蔵バッテリー、クリップ含む）

仕様・定格は予告なく変更する場合があります。本書の説明用イラストは実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。本書の内容を無断転載することは禁止されています。